

表 中国・米国首脳会談に関わる主な合意事項

分野	主な内容
指導原則	(1)相互尊重、(2)平和共存、(3)意思疎通維持、(4)衝突防止、(5)国連憲章の順守、(6)共通の利益を有する分野での協力、(7)二国間関係における競争要因についての責任ある管理・コントロール、の7点を原則とする。
対話・協力	<ul style="list-style-type: none"> ・ハイレベル交流の強化。 ・ビジネス、経済、金融、輸出管理、アジア太平洋、海洋、軍事コントロール・拡散防止、外交政策計画、タスクフォース、障害者といった分野での協議メカニズム強化。 ・「中国・米国科学技術協力協定」継続への協議開始、中国・米国農業連合委員会の再開に同意。
人的・文化的交流	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年の早い段階での両国間直行便の大幅な増加。 ・留学生の規模拡大奨励。 ・文化、体育、青年、ビジネス界の交流強化。
グローバルガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> ・国連気候変動枠組条約第28回締約国会合(GOP28)の成功裏の実施。 ・気候行動強化ワーキンググループの始動。 ・「気候危機対応協力強化に関するサニーランド声明」の発表。 ・人工知能(AI)政府間対話メカニズム設立に同意。
軍事的安全保障・法執行	<ul style="list-style-type: none"> ・平等と尊重を基礎とした両軍のハイレベル意思疎通の再開。 ・国防部門の業務会談、海上軍事安全協議メカニズム会議の再開。 ・軍の管轄エリア指導者による通話。 ・麻薬取締協力ワーキンググループの成立。

(出所) 外交部発表を基にジェトロ作成